

2021年12月の天候

令和4年1月7日
盛岡地方气象台

この資料内のデータは速報値です。
後日、内容の訂正・追加を行うことがあります。

《 特 徴 》

【下旬の低温】

1 天候経過

〈天候の特徴〉

この期間は、前半は低気圧や前線と高気圧が交互に通過し天気は周期的に変わった。1日は低気圧や前線の影響で大雨となる所があった。後半は冬型の気圧配置となる日が多く、24日から28日にかけて強い寒気が流入し冬型の気圧配置が強まった影響で、県内は大雪となった。

月平均気温は、内陸は平年並で沿岸は平年より高いから平年並だった。月降水量は、内陸は平年より多いからかなり多く、沿岸北部は平年並で沿岸南部は平年より多かった。月間日照時間は、県内は平年並から平年より少なく平年より多い所もあった。

上旬： 低気圧や前線と高気圧が交互に通過し天気は周期的に変わった。低気圧や前線の通過後には冬型の気圧配置となったが、冬型の気圧配置は長続きせず沿岸部では晴れる日が少なかった。旬平均気温は、内陸は平年より高く沿岸は平年よりかなり高かった。旬降水量は、県内は平年より多かった。旬間日照時間は、県内は平年より多いから平年並で、沿岸では平年より少ないからかなり少なかった。

中旬： 低気圧や前線と高気圧が交互に通過し天気は周期的に変わった。期間の前半は南から暖かい空気が流れ込み気温が高く経過した。旬平均気温は、県内は平年より高く内陸で平年並の所があった。旬降水量は、内陸は平年より多く平年並の所があった。沿岸北部は平年より少ないからかなり少なかった。沿岸南部は平年並から平年より少なかった。旬間日照時間は、県内は平年より少なく平年並の所もあった。

下旬： 冬型の気圧配置となる日が多く沿岸では晴れの日が多かった。また、強い寒気の影響で旬平均気温は平年より低くなった。旬平均気温は、県内は平年より低いからかなり低かった。旬降水量は、内陸は平年より多く平年並の所があった。沿岸は平年並だった。旬間日照時間は、内陸は平年より多いから平年並で沿岸は平年より多かった。

○盛岡、宮古、大船渡の旬及び月統計値

地点\要素	平均気温	平年差	階級区分	降水量	平年比	階級区分	日照時間	平年比	階級区分	
盛岡	上旬	4.3	2.1	かなり高い	33.0	128	多い	38.3	113	平年並
	中旬	1.4	0.9	高い	31.0	149	多い	26.7	83	少ない
	下旬	-1.9	-1.8	かなり低い	27.0	114	多い	44.8	119	多い
	月	1.2	0.4	平年並	91.0	130	多い	109.8	106	平年並
宮古	上旬	6.5	2.2	かなり高い	41.5	211	多い	31.9	67	かなり少ない
	中旬	3.7	1.1	高い	0.0	0	かなり少ない	43.7	91	少ない
	下旬	-0.2	-2.1	かなり低い	8.5	26	平年並	63.1	122	かなり多い
	月	3.2	0.3	平年並	50.0	74	平年並	138.7	94	少ない
大船渡	上旬	6.9	2.0	かなり高い	44.5	182	多い	28.3	68	かなり少ない
	中旬	4.3	1.1	高い	7.5	54	平年並	38.4	88	少ない
	下旬	0.7	-1.8	低い	8.0	35	平年並	54.0	116	多い
	月	3.8	0.3	平年並	60.0	98	多い	120.7	92	少ない

〈単位 気温:°C 降水量:mm 日照時間:h 平年差(比):°C(%)〉 平年値:1991~2020年の平均値

2 日別の気圧配置

- 1日：日本海北部の低気圧が発達しながらサハリンへ進み、この低気圧からのびる寒冷前線が日本付近を通過する。寒冷前線の通過後、日本付近は冬型の気圧配置となる。
- 2日：引き続き、北日本は冬型の気圧配置となる。
- 3日：朝鮮半島付近の低気圧が宗谷海峡付近へ進み、この低気圧からのびる寒冷前線が北日本を通過する。
- 4日：北日本は冬型の気圧配置となる。
- 5日：冬型の気圧配置が緩む。日本付近は移動性高気圧に覆われる。
- 6日：引き続き、日本付近は移動性高気圧に覆われる。
- 7日：北日本は気圧の谷となる。
- 8日：関東の東の低気圧が東へ進む。一方、中国東北区の高気圧が日本付近に次第に張り出す。日本付近は冬型の気圧配置となる。
- 9日：日本付近は移動性高気圧に覆われる。
- 10日：引き続き、日本付近は移動性高気圧に緩やかに覆われる。

- 11日：日本付近は移動性高気圧に緩やかに覆われる。
- 12日：日本海中部の低気圧が北海道付近へ進み、この低気圧からのびる寒冷前線が北日本を通過する。
- 13日：日本付近は冬型の気圧配置となる。
- 14日：冬型の気圧配置が緩む、北日本は気圧の谷となる。
- 15日：引き続き、北日本は気圧の谷となる。
- 16日：日本海西部の低気圧が三陸沖へ進む。
- 17日：四国付近の低気圧が発達しながら三陸沖へ進み、日本付近は次第に冬型の気圧配置となる。
- 18日：引き続き、日本付近は冬型の気圧配置となる。
- 19日：引き続き、日本付近は冬型の気圧配置となる。また、日本海中部の低気圧が関東の東へ進む。
- 20日：引き続き、北日本付近は冬型の気圧配置となる。

- 21日：北海道の西の低気圧が千島近海へ進み、この低気圧からのびる寒冷前線が北日本を通過する。
- 22日：北日本は冬型の気圧配置となる。
- 23日：引き続き、北日本付近は冬型の気圧配置となる。
- 24日：冬型の気圧配置が緩む。関東の東の低気圧が三陸沖へ進む。
- 25日：三陸沖の低気圧が北東へ進み、日本付近は冬型の気圧配置となる。
- 26日：日本付近は強い冬型の気圧配置となる。
- 27日：引き続き、日本付近は強い冬型の気圧配置となる。
- 28日：引き続き、北日本は冬型の気圧配置となる。一方、東シナ海の高気圧が西日本に次第に張り出す。
- 29日：日本の南の高気圧が日本のはるか東に移動する。一方、日本海北部の低気圧が宗谷海峡付近へ進む。
- 30日：オホーツク海の低気圧が北へ進み、この低気圧からのびる寒冷前線が北日本を通過する。
- 31日：日本付近は強い冬型の気圧配置となる。

3 気象統計値表

○気象官署及び特別地域気象観測所(12月として5位まで記載)

要素名	単位	地点名	順位	値	起日	統計開始
日最大10分間降水量	mm	大船渡	5	7.0	2021年12月1日	1963年

○アメダス(12月として1位更新:統計期間10年以上の要素を記載)

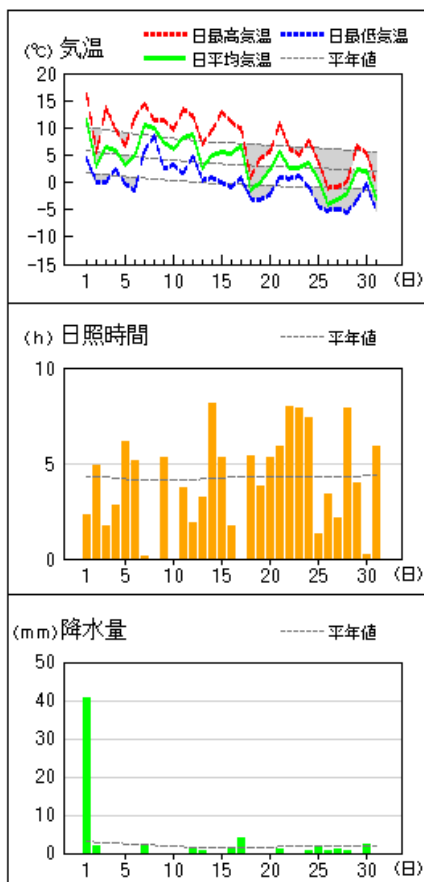
要素名	単位	地点名	順位	値	起日	統計開始
日最大1時間降水量	mm	岩手松尾	1	14.0	2021年12月1日	1976年
		区界	1	19.0	2021年12月1日	1993年
		一関	1	14.0	2021年12月1日	1976年
日最大10分間降水量	mm	区界	1	5.5	2021年12月1日	2008年
		附馬牛	1	3.5	2021年12月1日	2009年
		米里	1	3.5	2021年12月1日	2009年
		大東	1	2.5	2021年12月1日	2009年
		千厩	1	5.0	2021年12月1日	2008年

注)「年1」は通年の極値更新を表す。

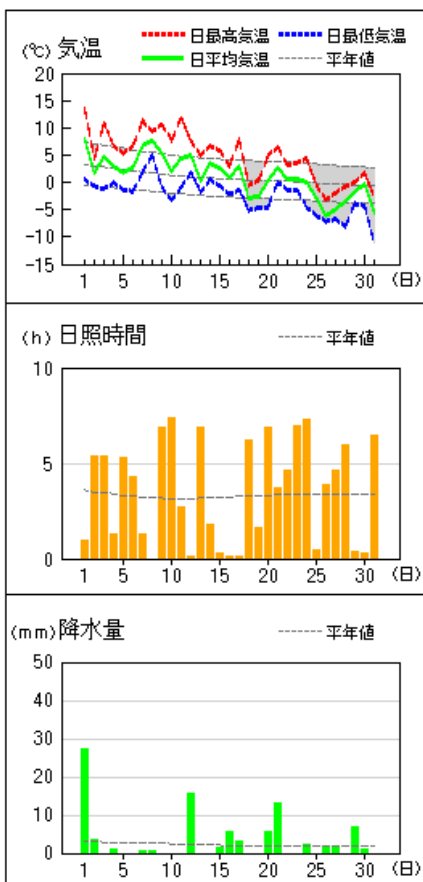
4 気象経過図

アメダス 気象経過図：2021年12月01日-2021年12月31日

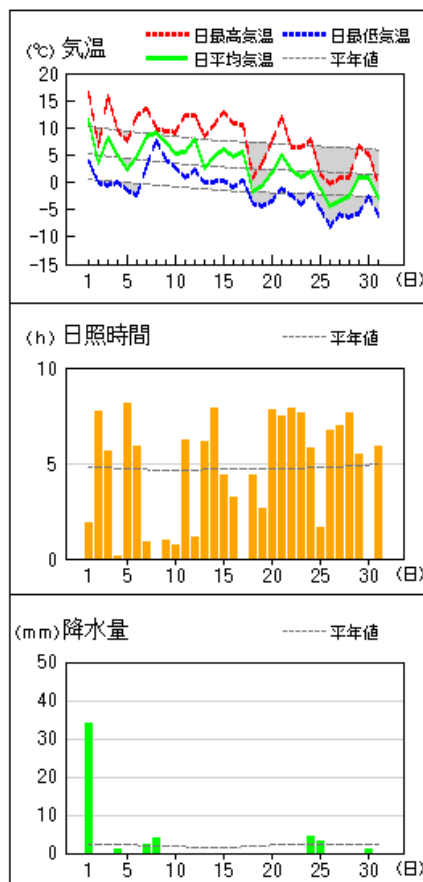
大船渡



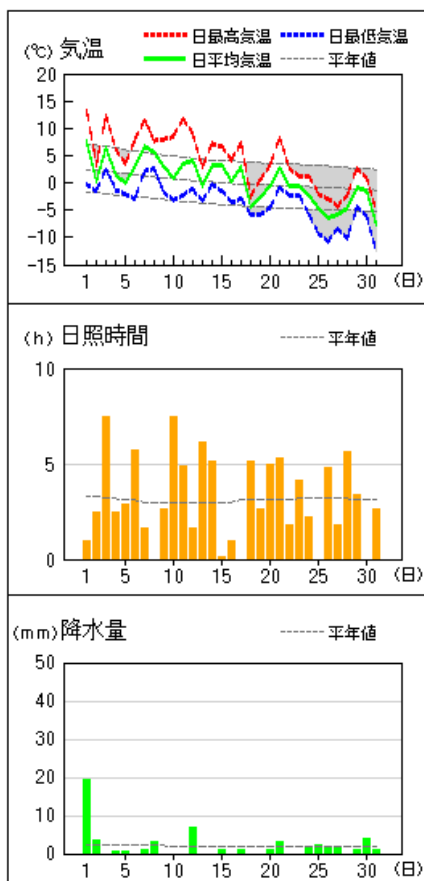
盛岡



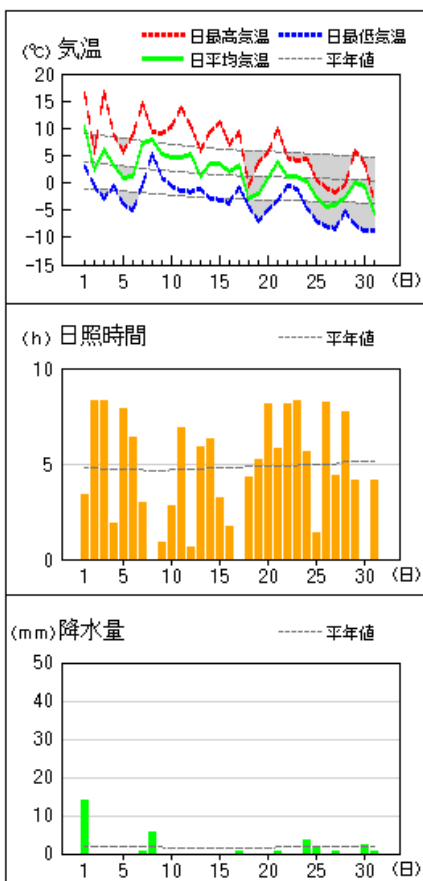
宮古



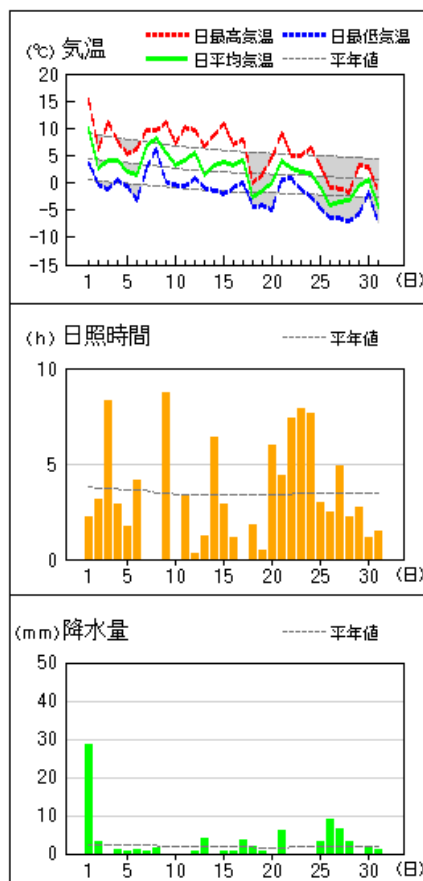
二戸



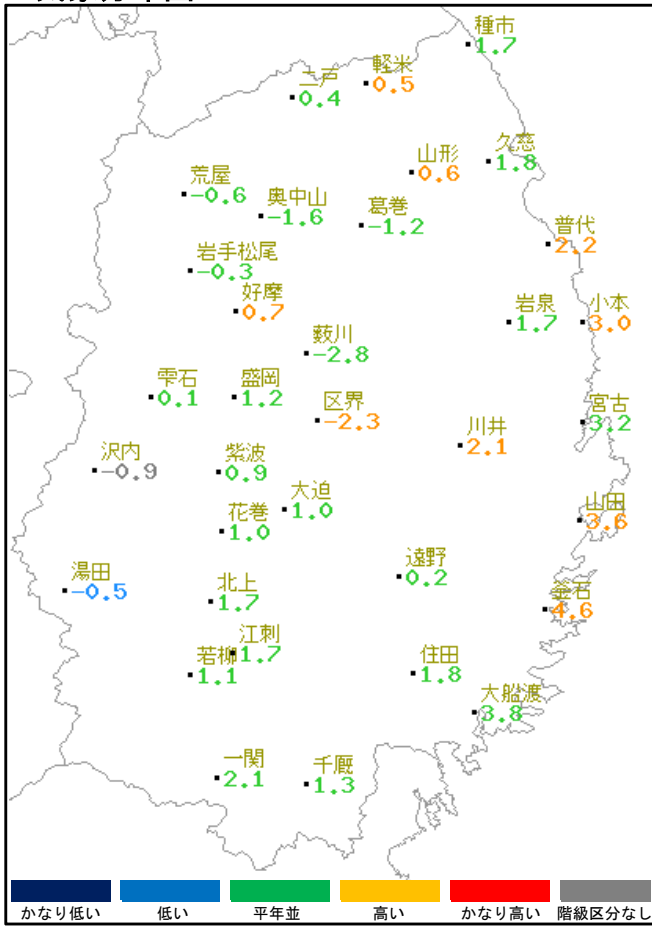
久慈



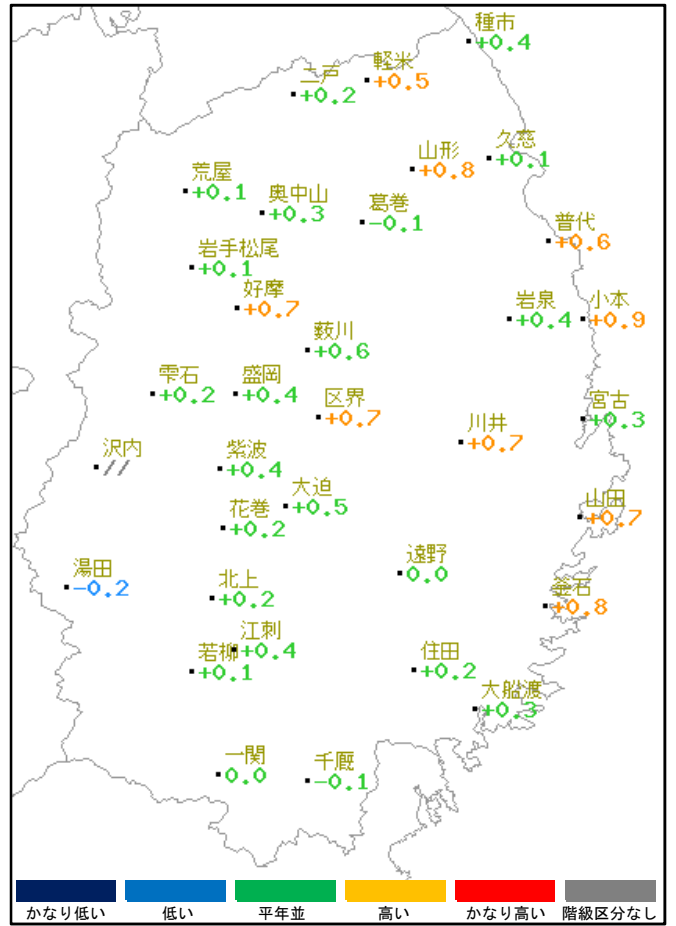
一関



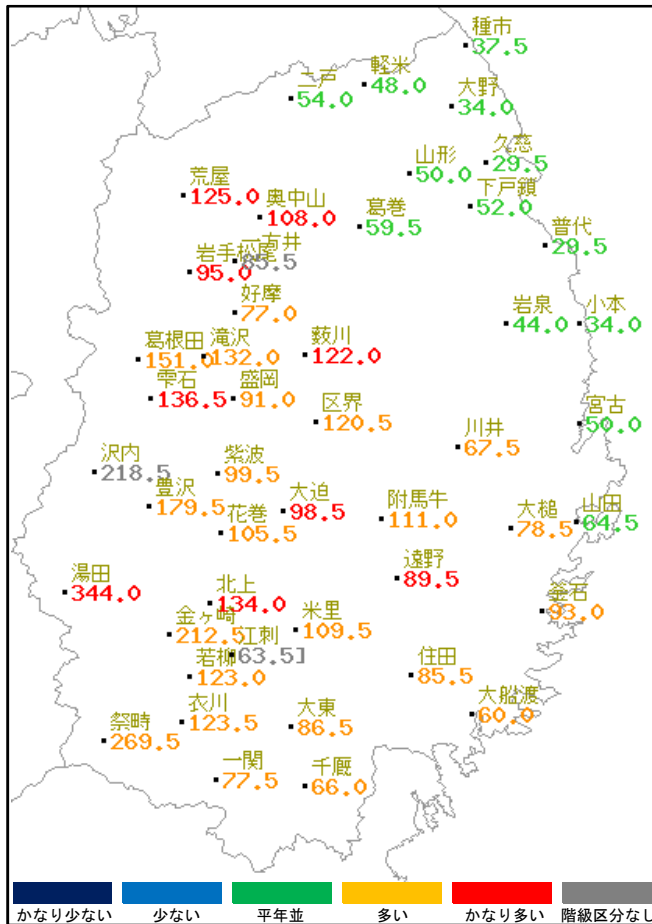
5 気象分布図



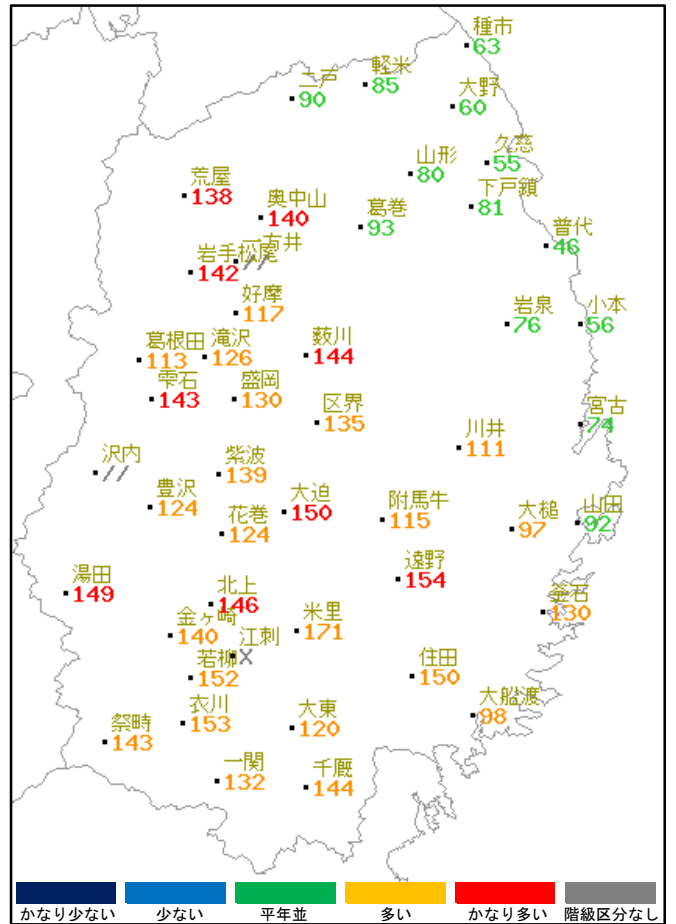
月平均気温実況値 (°C)



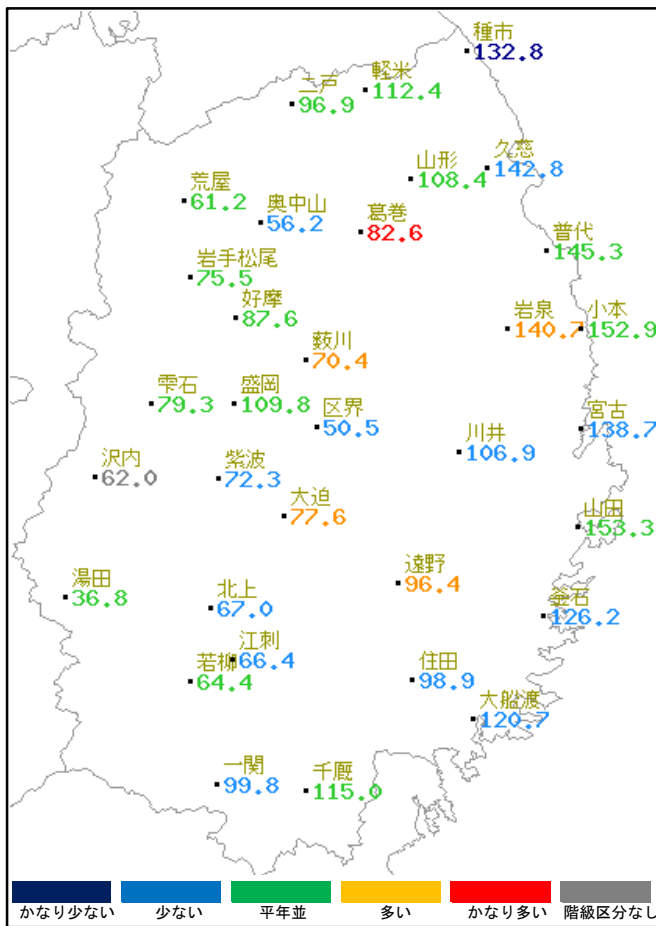
月平均気温平年差 (°C)



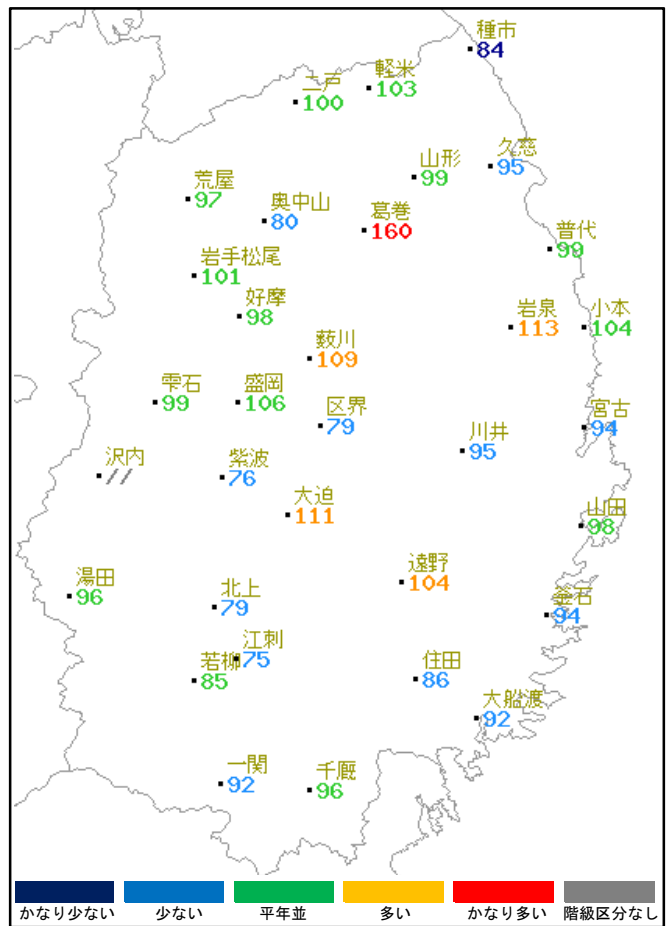
月降水量実況値 (mm)



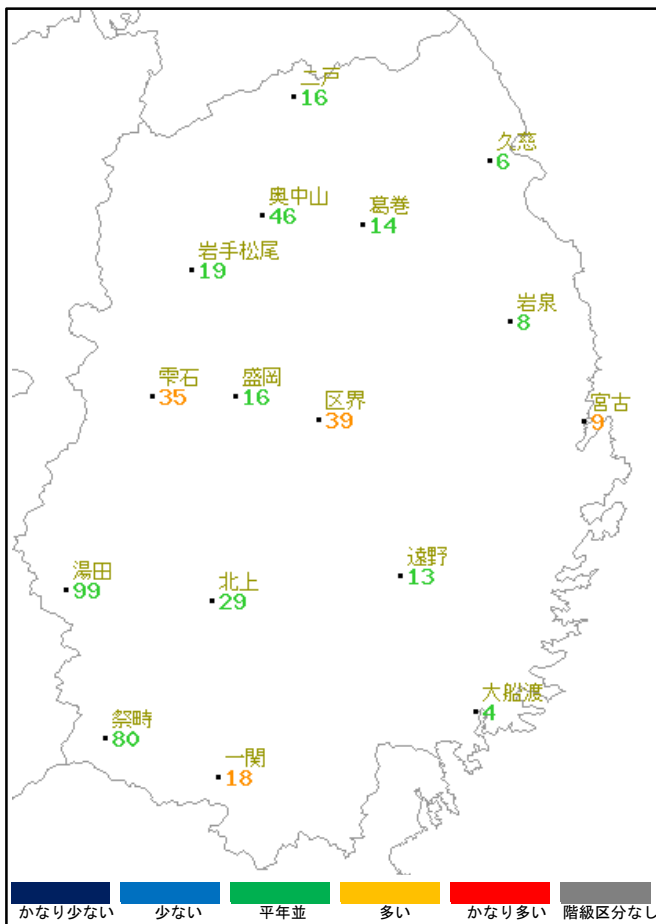
月降水量平年比 (%)



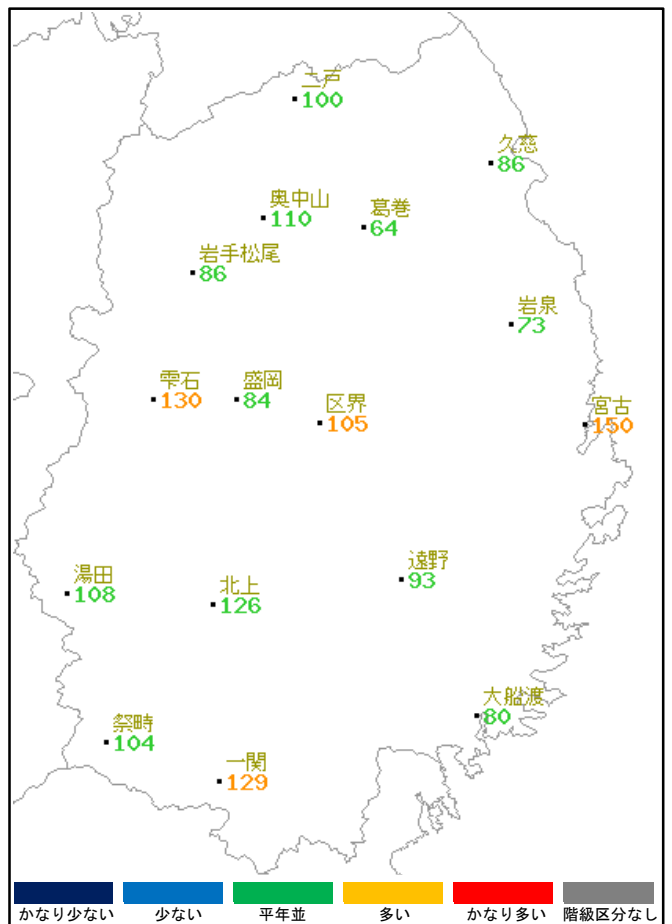
月間日照時間実況値 (h)



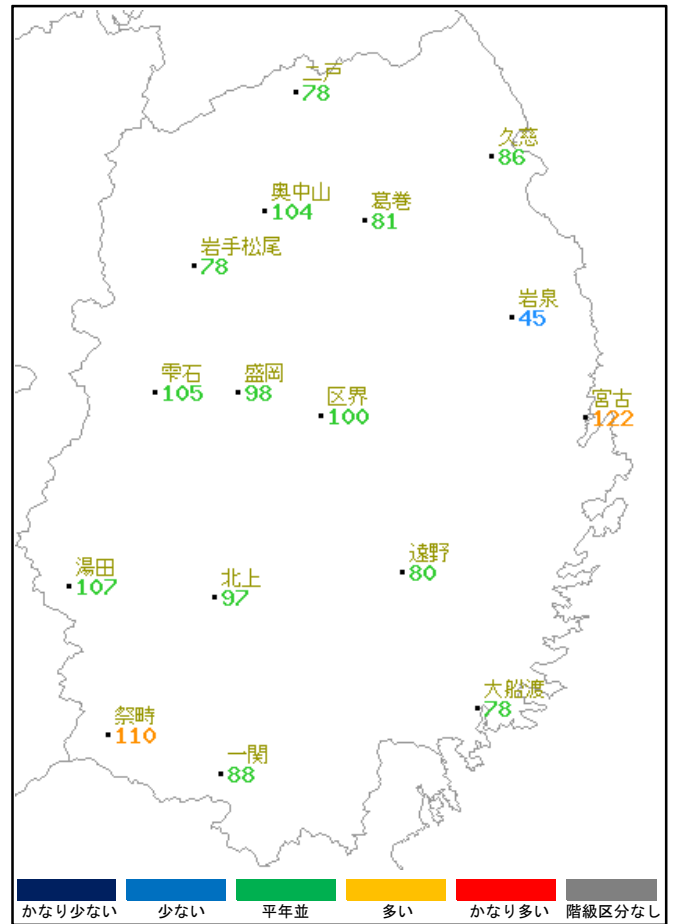
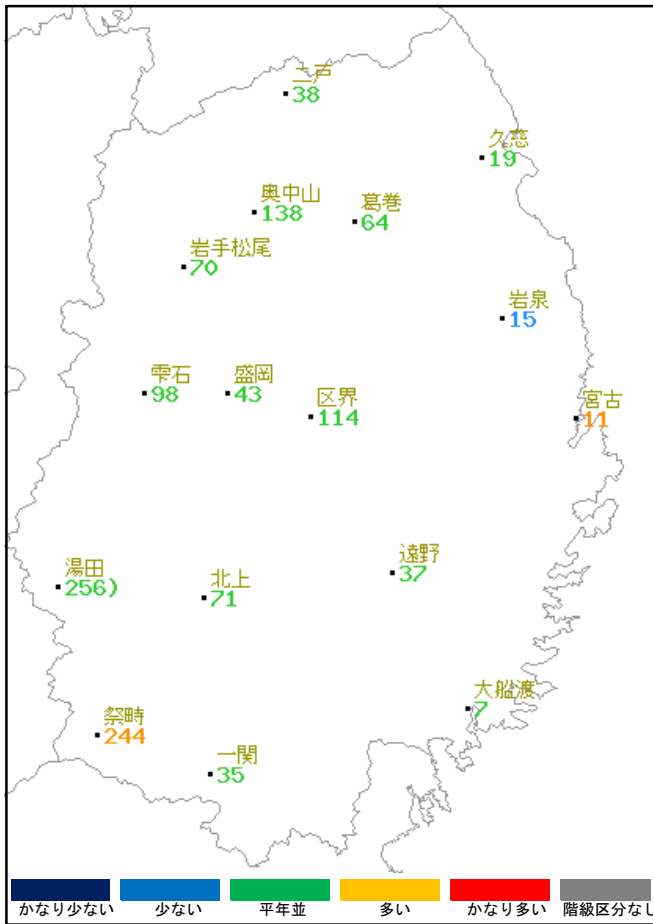
月間日照時間平年比 (%)



月最深積雪実況値 (cm)



月最深積雪平年比 (%)



月積雪差合計実況値 (cm)

月積雪差合計平年比 (%)

記号の意味) : 準正常値] : 資料不足値 × : 資料なし // : 平年値なし
 平年値 : 1991～2020年の平均値 (花巻は2003～2020年)

6 その他

○2021年の台風の発生状況 (2022年1月7日現在の速報値)

年 \ 月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年間
2021		1		1	1	2	3	4	4	4	1	1	22
2020					1	1		8	3	6	3	1	23
平年値	0.3	0.3	0.3	0.6	1.0	1.7	3.7	5.7	5.0	3.4	2.2	1.0	25.1

○12月の日最低気温の極値、冬日と真冬日の日数

単位：℃、日

地点名		種市	軽米	二戸	山形	久慈	荒屋	奥中山	葛巻	普代
最低 気温	月極値	-8.8	-13.2	-12.6	-9.3	-8.7	-9.8	-11.6	-11.4	-9.6
	起日	26	26	31	27	31	31	26	28	26
冬日	日数	22	28	28	28	28	30	30	29	24
	平年値	26.2	28.8	27.9	28.7	26.4	28.0	29.5	28.7	27.4
真冬日	日数	6	6	6	6	5	7	10	7	2
	平年値	2.0	3.9	3.2	5.1	0.6	7.0	10.7	8.2	0.4

地点名		岩手松尾	好摩	岩泉	小本	藪川	雫石	盛岡	区界	宮古
最低 気温	月極値	-10.1	-12.1	-10.8	-10.0	-18.2	-11.5	-11.2	-14.3	-8.0
	起日	31	31	26	26	31	26	31	31	26
冬日	日数	29	26	25	20	30	28	25	29	19
	平年値	27.9	27.1	27.3	25.1	29.8	27.7	25.6	29.5	22.5
真冬日	日数	7	7	5	2	15	8	7	15	2
	平年値	5.0	3.0	0.9	0.3	14.3	4.0	2.0	15.6	0.2

地点名		沢内	紫波	川井	花巻	大迫	山田	湯田	遠野	北上
最低 気温	月極値	-9.9	-12.9	-8.1	-9.3	-11.5	-6.8	-8.3	-14.8	-6.6
	起日	26	31	26	28	31	31	26	26	26
冬日	日数	29	26	23	27	26	20	28	28	22
	平年値	---	26.3	25.4	26.2	26.6	24.2	27.6	27.3	22.9
真冬日	日数	7	6	5	5	5	0	7	5	5
	平年値	---	2.9	1.2	2.2	2.2	0.1	6.1	3.3	1.9

地点名		釜石	若柳	江刺	住田	大船渡	一関	千厩
最低 気温	月極値	-5.0	-10.0	-9.0	-9.4	-5.4	-7.3	-7.8
	起日	26	26	29	26	28	31	27
冬日	日数	13	27	25	25	14	22	28
	平年値	18.1	24.9	24.5	25.7	17.3	22.6	26.5
真冬日	日数	1	5	5	4	3	4	5
	平年値	0.2	2.4	1.9	0.9	0.5	0.8	1.3

注1) 冬日：日最低気温が0℃未満の日、真冬日：日最高気温が0℃未満の日。

注2) 各日数の下段の値：平年値で1981-2020年（花巻は2003-2020年）の平均値。「-」は平年値なし。

注3) 記号の意味)：準正常値で、データの一部に欠測があることを表します。

注4) 記号の意味]：資料不足値で、データが許容範囲を超えて欠けていることを表します。

各種観測値、統計値や平年値及び季節予報は気象庁ホームページに掲載しています。

【気象資料】 <https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/index.php>

【気象データのダウンロード(CSV)】 <https://www.data.jma.go.jp/gmd/risk/obsdl/index.php>

【季節予報】

https://www.jma.go.jp/bosai/season/#area_type=offices&area_code=030000&term=1month

【注意事項】

2021年3月2日より、盛岡・宮古・大船渡を除く地点の日照計による日照時間の観測を終了し、「推計気象分布（日照時間）」による推計値を日照時間データとしています。これに伴い、平年値も推計値によるものに補正しています。

本資料に掲載されている観測値は断り書きがない限り、盛岡は気象官署、宮古・大船渡は特別地域気象観測所、その他の観測所は地域気象観測所の観測値を使用しています。

なお、本資料の著作権は盛岡地方気象台が有しています。掲載されているデータや図表を利用する場合は「盛岡地方気象台の資料に拠った」旨記載して下さい。

また、営利を目的に増刷など行う場合は所定の手続きに拠るものとします。

本資料に関する問い合わせ先

盛岡地方気象台 電話019(622)7870